Car Dashcam

BLACKVUE™ DR500-HD

MANUAL

PITTASOFT
www.blackvue.com

www.blackvue.com

名称 ドライブレコーダー **メーカー** PittaSoft Co., Ltd. / 韓国
住所 (Gasan-dong, BYC HIGHCITY), A-7th floor, 131, Gasan digital 1-ro, Geumcheon-gu, Seoul, 153-718, Republic of Korea
販売本部 電話: +82-2-6947-4670(#3) | Fax:+82-2-6947-4699
電子メール: sales@pittasoft.com

BLACKVUE

www.blackvue.com

目次

本マニュアルについて	4	
はじめに	5	安全取扱上の注意事項
	8	microSD カードのチェック
	9	製品の特徴
	10	パッケージの内容
	11	各部品の名称
	12	取付金具の取り付け/取り外し方法
BlackVue の取り付け方法	13	取り付け位置のチェック
	13	microSD カードの取り付け/取り外し方法
	14	取り付け
ビデオ録画	16	通常録画
	16	駐車モード録画
	17	イベント録画
簡易ビデオ再生	18	microSD カードを利用して再生する方法
BlackVue ソフトウェアを利用する方法	21	インストールと実行
	23	画面の説明
	25	ビデオ再生
	29	設定
ファームウェアのアップグレード	34	
製品の仕様と標準規格	36	製品の仕様
	37	LED インジケーター
	37	microSD カードの標準規格

本マニュアルについて

Pittasoft Co., Ltd. の BlackVue をお買い求めいただきありがとうございました。
本マニュアルには BlackVue の操作方法に関する情報が含まれています。
本製品を正しくご利用いただくために、本マニュアルを必ずよくお読みください。
本製品の性能を強化する目的で、本マニュアルの内容が事前の通知なく変更される場合があります。

保証とサポート

- **本製品は車両事故のビデオを記録し、保存するものですが、すべての事故を記録することは保証されません。衝撃検知センサーを起動させるだけの衝撃のない軽い事故は記録されないことがあります。**
- 個人情報保護法律と関連規制に基づき、Pittasoft Co., Ltd. は本製品の不正使用により発生したいかなる問題に対しても責任を負いません。
- 本製品が作成する録画ビデオは二次データとして、事故の状況を把握するのに役立つことがあります。Pittasoft Co., Ltd. は事故が引き起こしたあらゆる損失または損害に対して責任を負いません。

著作権と商標

- 本マニュアルは著作権法によって保護され、すべての権利は法律で守られています。
- 許可なく本マニュアルを再生産、複製、改ざん、翻訳することは禁止されています。
- BLACKVUE BlackVue は、Pittasoft Co., Ltd.の登録商標です。 Pittasoft Co., Ltd.は、製品設計、商標、製品促進ビデオなど、BlackVue ブランドに関連するあらゆる著作物に関する権利を保有します。許可なく関連著作物を再生産、複製、改ざん、使用することは禁止されています。違反した場合、関連規則に基づき罰せられることがあります。

⚠ 注意

- 製品の購入時、フォーマット済みのmicroSDカードが付属されています。microSDをBlackVueに挿入し、電源をオンにします。microSDカードが初期化され、BlackVue Viewerなどのプログラムがインストールされます。

安全取扱上の注意事項

以下の注意事項は、利用者の安全を維持し、所有物の破損を回避することを目的とします。
本製品を正しくご利用いただくために、本マニュアルを必ずよくお読みください。

危険 次の指示に従わなかった場合、利用者が死亡したり、所有品が破損したりする場合があります。

- **本製品を自分で分解したり、修理したり、改造したりしないでください。**
  火災、感電、誤動作を引き起こす可能性があります。中を調べたり、修理したりする必要がある場合、販売本部にお電話ください。
- **本製品内に異物が入り込んだ場合、すぐに電源コードを外してください。**
  販売本部にお電話の上、修理をご依頼ください。
- **運転中は本製品を操作しないでください。**
  事故の原因となる場合があります。安全な場所に停車または駐車してから操作してください。
- **運転手の視界を妨げる場所に本製品を取り付けないでください。**
  事故の原因となる場合があります。
- **破損している、または改造された電源コードを使用しないでください。コードは、メーカー提供のものをご使用ください。**
  入力電圧が異なる場合、爆発、火災、誤動作を引き起こす可能性があります。
- **濡れた手で本製品を使用しないでください。**
  感電する原因となる場合があります。
- **湿度の高い場所や可燃性の気体や液体が存在する場所に本製品を取り付けないでください。**
  爆発や火災発生の原因となる場合があります。

警告 次の指示に従わなかった場合、利用者に死亡事故や重傷が発生する場合があります。

- **幼児、子供、ペットが触れるような場所に本製品を置かないでください。**

  小さな部品を飲み込んだり、唾液が機械に入り込み、ショートして爆発したりする恐れがあります。

- **車内を清掃するときは、製品に水やワックスが直接かからないようにしてください。**

  火災、感電、誤動作を引き起こす可能性があります。

- **電源コードから煙が発生したり、異臭がする場合は、すぐに外してください。**

  販売本部または販売店にお電話ください。

- **電源コードの端子はきれいな状態を保ってください。**

  端子が汚れていると、過度の熱が発生し、火災を引き起こす可能性があります。

- **正しい入力電圧をご利用ください。**

  入力電圧が異なる場合、爆発、火災、誤動作を引き起こす可能性があります。

- **電源コードは簡単に外れないようにしっかり取り付けてください。**

  取り付けが緩いと火災発生の原因となる場合があります。

- **本製品には、どのような材質のカバーもかけないでください。**

  本製品の外側が変形したり、火災発生の原因になったりすることがあります。本製品と周辺機器は換気の行われている場所でご利用ください。

注意

次の指示に従わなかった場合、利用者が怪我をしたり、所有品が破損したりする場合があります。

- **本製品の外側に洗浄剤を直接かけないでください。**
  色落ち、ひび、誤動作を引き起こす可能性があります。
- **千枚通しのような尖った物体でリセットボタンを押さないでください。**
  破損や誤動作を引き起こす可能性があります。
- **最適温度範囲 (0°C ~ 60°C) 外で本製品を使用した場合、性能が低下したり、誤作動を起こしたりする可能性があります。**
- **本製品は適切に取り付けてください。**
  振動で本製品が落ちて、人身事故を引き起こす可能性があります。
- **日中の明るい日差しの中や光りのない夜にトンネルを出入りするとき、録画したビデオの画質が低下することがあります。**
- **事故により本製品が壊れたり、電源供給が止まったりした場合、ビデオが録画されていない可能性があります。**
- **フロントガラスに過度の色が付いている場合、録画したビデオが歪んだり、不明瞭になったりすることがあります。**
- **本製品を長時間使用すると、内部温度が上がり、火災が発生することがあります。**
- **microSD カードは消耗品です。長期間使用したら交換してください。**
  長期間の使用後にビデオを正しく録画できなくなることがあります。定期的に録画性能をチェックし、必要に応じて交換してください。
- **レンズは定期的に清掃してください。**
  レンズに異物が付着して録画時の画質が落ちる可能性があります。
- **データの保存中または読み込み中は、microSD カードを外さないでください。**
  データが損傷したり、誤動作が引き起こされたりすることがあります。
- **カバーを開けた状態で BlackVue を使用しないでください。**

microSD カードのチェック

microSD カードを支障なくお使いいただくために以下をご覧ください。

- 週 1 回はフォーマットすることをお奨めします。
- 録画したビデオに分裂が生じた場合、microSD カードをフォーマットしてください。
- 安定した機能を維持するには、SD カード協会が推奨するプログラムでフォーマットしてください。詳細は、BlackVue Web サイト (www.blackvue.com/en) をご覧ください。
- フォーマットする前に、重要なファイルを他のストレージメディアにコピーし、保存してください。
- フォーマットした microSD カードを本製品に挿入すると、microSD カードが自動的に初期化され、ファームウェアがインストールされます。
- microSD カードの挿入と取り外しは本製品をオフにした状態で行ってください。
- microSD カードは消耗品です。保証されているのは 6 か月間です。
- 他社製の microSD カードは互換性の問題を起こす可能性があるので、Pittasoft microSD カードをご利用いただくことをお奨めします。
- **Power Magic（バッテリ放電防止機器）を使用すると、microSDカードの寿命が短縮されることがあります。**

❖ 製品の特徴

超高画質でなめらかなビデオ

フル HD (1920x1080) 30 フレームの超高画質ビデオ

機能性を備えた高級デザイン

パールブラックのシンプルで高級感のあるデザイン

メガピクセルレンズおよびCMOSセンサー

高解像度のメガピクセルレンズで、昼夜を問わずクリアな映像をとらえます。

高画質の広角レンズ (155°)

非常に広い視角で、どんな事故でも正確なビデオを記録します。

多様な録画オプション (通常/イベント/駐車)

イベントの録画、駐車モードへの自動転換と解除

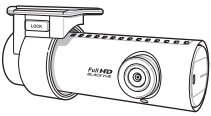
SD カードの使用時間を延長できる高圧縮録画モード

高圧縮の保存方法によりメモリを効率的に利用します。

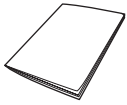
Windows PC や Mac 用のビューアープログラムのサポート

BlackVue ソフトウェアの拡張ビデオ検索、解像度変更、音声指示、駐車モードなどの便利な設定を利用できます。

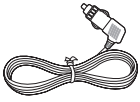
パッケージの内容



BlackVue

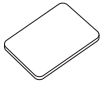


マニュアル



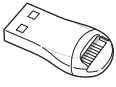
電源コード

ケーブルクリップ (5 EA)



取付金具用の両面テープ

microSD カード
(BlackVue ソフトウェアが入っています)

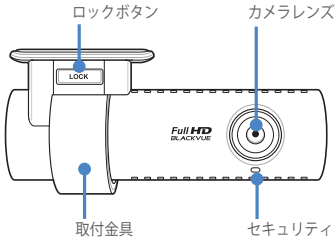


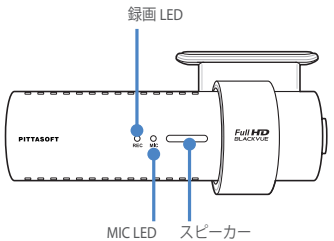
microSD カードリーダー

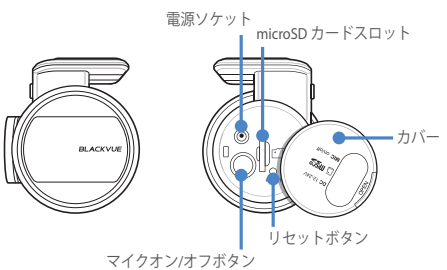
注記

- 構成部品の画像は実際のものと異なる場合があります。
- 本製品の性能を強化する目的で、構成部品が事前の通知なく変更される場合があります。

❖ 各部品の名称


ロックボタン
カメラレンズ
LOCK
Full HD
BLACKVUE
取付金具
セキュリティ LED

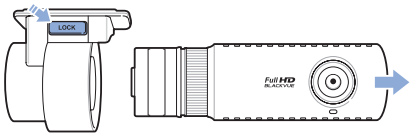

録画 LED
PITTASOFT
REC
MIC
Full HD
BLACKVUE
MIC LED
スピーカー


電源ソケット
microSD カードスロット
BLACKVUE
カバー
リセットボタン
マイクオン/オフボタン

注記

- BlackVue をリセットする必要がある場合、**リセット**ボタンを押してください。緊急の場合にのみ利用することをお奨めします。

取付金具の取り付け/取り外し方法

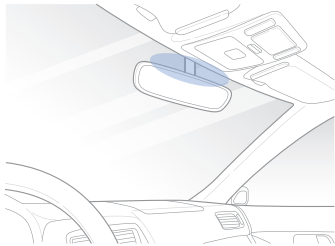


1. **ロック**ボタンを押した状態で、取付金具から本体を取り外します。
2. 取付金具に本体を取り付けるには、カチャリという音がするまで本体を取付金具に差し込みます。

BlackVue の取り付け方法

取り付け位置のチェック

1 バックミラーの背面に取り付けることをお奨めします。本製品を取り付ける箇所から異物や水分を取り除きます。



注記

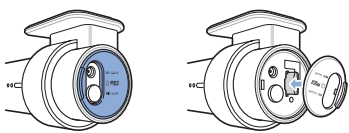
- 運転手の視界を妨げる場所に本製品を取り付けないでください。

microSD カードの取り付け/取り外し方法

1 本製品の横のカバーを開きます。

2 図のように、microSD カードスロットに microSD カードを挿入します。

3 microSD カードを取り外すには、microSD カードを 1 回押し、それから引き出します。取り外すときに microSD カードが飛び出さないように注意してください。



⚠ 注意

- データの保存中または読み込み中は、microSD カードを外さないでください。データが損傷したり、誤動作が引き起こされたりすることがあります。
- 重要なデータは他のストレージメディアにコピーし、保存してください。Pittasoft Co., Ltd. は利用者の不注意によって発生したデータ損失に対して責任を負いません。

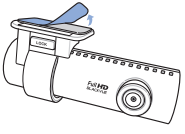
注記

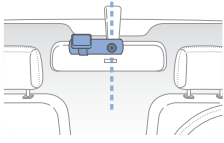
- microSD カードの挿入と取り外しは本製品をオフにした状態で行ってください。
- microSD cards は消耗品です。長期間の利用後には交換してください。

取り付け

1 明かりのある安全な場所でエンジンを止め、キーを取り外します。

2 フロントガラスに本製品を両面テープで接着します。接着時に、カメラのレンズを真っ直ぐ前に向けます。本製品を取り付けたら、レンズキャップを外します。



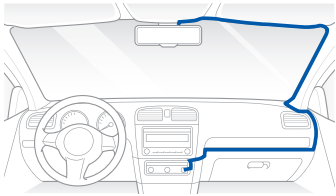


3 電源コードを使い、本製品の DC IN を車の電源ソケットに接続します。

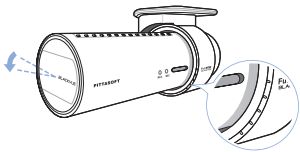
注記

- 駐車中にビデオを録画する場合、Power Magic (バッテリー放電防止装置) をご利用いただくことをお奨めします。
- BlackVue を他の機器と同時に使う場合、2 方向アダプターを購入してお使いください。

4 運転手の視界を妨げないように、ケーブルクリップを使って電源コードを配線します。



5 カメラのレンズ角度を調整します。



注記

- カメラのレンズ角度を調整したら、次回、同じ角度で取り付けられるように取付金具の角度を覚えておきます。

6 エンジンを始動させ、本製品が適切に動作することをチェックします。

⚠ 注意

- データの保存中または読み込み中は、microSD カードを外さないでください。データが損傷したり、誤動作が引き起こされたりすることがあります。
- BlackVueをはじめて使用する場合は、時間（時間帯）を設定します。(29 ページ)

注記

- テスト運転の後、ビデオが正しく録画されたかどうかをチェックします。
- 録画したビデオは MP4 形式で保存されます。

ビデオ録画

通常録画

1 エンジンが始動すると、BlackVue が自動的にオンになります。

2 BlackVue がオンになると、通常録画が自動的に開始します。

注記

- Power Magic (バッテリー放電防止装置) が接続されている場合、BlackVue はオフになります。
- 通常録画機能は BlackVue ソフトウェア設定で無効にできます。 (29 ページ)

駐車モード録画

1 通常モードで、車が 10 分以上動かなかった場合、自動的に駐車モード録画に変わります。

2 駐車モード録画では、動きまたは衝撃をカメラが検出するとビデオが録画されます。

注記

- エンジンが停止しているときに駐車モード録画を使用する場合、Power Magic (バッテリー放電防止装置) を接続します。
- 駐車モード録画の自動転換機能は BlackVue ソフトウェア設定で無効にできます。 (29 ページ)

イベント録画

1 通常または駐車モード録画で衝撃が検出されると、イベント録画が開始します。

2 衝撃前の 5 秒間と衝撃後の 55 秒間のビデオが録画されます。

注記

- 衝撃に対する感度は BlackVue ソフトウェア設定で調整できます。(31 ページ)
- イベント録画時間は BlackVue ソフトウェア設定で調整できます。(29 ページ) イベント録画を 2 分に設定した場合、衝撃前の 5 秒間と衝撃後の 115 秒間のビデオが録画されます。

簡易ビデオ再生

microSD カードを利用して再生する方法

スマートフォンを利用した再生

microSD カードをサポートするスマートフォンがあれば、ビデオを再生できます。

1 BlackVue をオフにして microSD カードを取り外します。

注記

- microSD カードの取り外し方については、「**microSD カードの取り付け/取り外し方法**」をご覧ください。(13 ページ)

2 microSD カードをスマートフォンに挿入します。

3 録画したビデオを再生するアプリケーションを起動し、再生する動画を選択します。

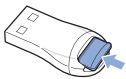
注記

- 録画したビデオの再生方法はスマートフォンによって異なります。詳細は取扱説明書をご覧ください。
- microSD カードに録画したビデオがたくさん入っている場合、ファイルの読込に時間がかかることがあります。
- 一部のスマートフォンではフル HD ビデオの再生をサポートしていません。フル HD ビデオの再生をサポートするスマートフォンについては、BlackVue Web サイト (www.blackvue.com/en) を参照してください。

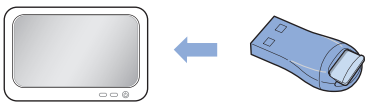
GPS ナビゲーションで再生する

録画したビデオは GPS ナビゲーションを利用して再生できます。

1 付属の microSD カードを microSD カードリーダーに挿入します。



2 microSD カードリーダーを GPS ナビゲーションに接続します。



3 録画したビデオを再生するアプリケーションを起動し、外付けドライブから再生する動画を選択します。

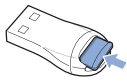
注記

- 録画したビデオの再生方法はナビゲーションによって異なります。詳細は取扱説明書をご覧ください。
- microSD カードに録画したビデオがたくさん入っている場合、ファイルの読込に時間がかかることがあります。
- 一部のGPSナビゲーションではフル HD ビデオの再生をサポートしていません。

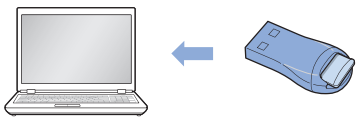
PC を利用して再生する方法

録画したビデオは PC を利用して再生できます。

1 付属の microSD カードを microSD カードリーダーに挿入します。



2 microSD カードリーダーをコンピューターに接続します。



3 録画したビデオを再生するアプリケーションを起動し、外付けドライブから再生する動画を選択します。

注記

- 録画したビデオを PC で動画再生プログラムを利用して再生する場合、H.264 と AAC オーディオコーデックをインストールしてください。
- BlackVue ソフトウェアを利用した再生方法については、「**ビデオ再生**」をご覧ください。(25 ページ)

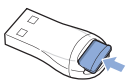
BlackVue ソフトウェアを利用する方法

インストールと実行

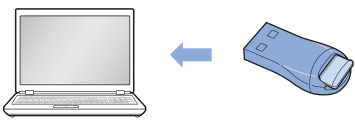
インストール方法

専用の BlackVue ソフトウェアをコンピューターにインストールできます。

1 付属の microSD カードを microSD カードリーダーに挿入します。



2 microSD カードリーダーをコンピューターに接続します。



3 'BlackVue\Software' フォルダーの 'BlackVueSetup(HD).exe' ファイルを実行します。

4 インストールプログラムの指示に従い、プログラムをインストールします。インストールが完了すると、BlackVue ソフトウェアアイコンがデスクトップに表示されます。

5 アイコンをダブルクリックしてプログラムを実行します。

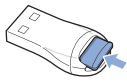
注記

- Mac の場合、BlackVue ソフトウェアの英語版のみをご利用いただけます。Windows 向けの BlackVue ソフトウェアとは機能や画面が異なる場合があります。

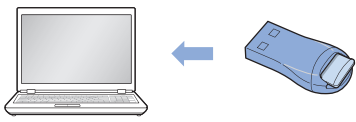
インストールしないで実行する方法

専用の BlackVue プログラムはインストールしないで実行できます。

1 付属の microSD カードを microSD カードリーダーに挿入します。



2 microSD カードリーダーをコンピューターに接続します。



3 'BlackVue\Application' フォルダーの 'BlackVue.exe' ファイルをダブルクリックします。

❖画面の説明

番号	名称	説明
❶	録画したビデオの再生画面	ビデオはこの画面で再生できます。マウスを使って拡大/縮小できます。
❷	言語設定	再生画面で言語を変更する場合、BlackVue ビューアーの言語を変更できます。 BlackVue の言語設定についての詳細は、「**基本設定**」(33 ページ) を参照してください。
❸	G センサー情報	ビデオ録画時の G センサー情報をチェックできます。

番号	名称	説明
❹	録画ビデオ一覧	ファイル一覧と地図タブを利用し、録画したビデオの一覧とビデオが録画された場所をチェックできます。 : これは通常録画ファイルであり、タイムラインに緑色でマークされます。 : これはイベント録画ファイルであり、タイムラインにオレンジ色でマークされます。 : これは駐車モード録画ファイルであり、タイムラインに青色でマークされます。
❺	タイムライン	ビデオ録画時の日付、時間、分、秒でビデオを検索できます。
❻	再生オプションボタン	再生ウィンドウを全画面に拡大したり、上下反対にしたりできます。再生コントロールボタンを使い、ビデオ再生、速度、音量をコントロールできます。

注記

- 本製品で、2CH ビューと GPS 機能を利用できないことがあります。

❖ ビデオ再生

録画したビデオの再生をコントロールする方法

録画したビデオを全画面モードで再生したり、上下反対にしたりできます。再生速度を調整できます。

注記

- 録画したビデオの再生中に画面をダブルクリックすると全画面表示に切り替わります。画面を再度ダブルクリックするか、ESC を押すと元の表示に戻ります。
- 録画したビデオの再生中に拡大/縮小するにはマウスホイールを使います。
- 録画したビデオの再生中に 100% の拡大画面で表示するには画面を右クリックします。

拡大鏡

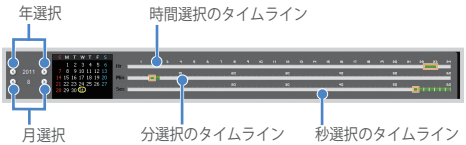
再生中に録画したビデオの一部を拡大できます。
録画したビデオの再生中に画面を左クリックすると画面の一部を拡大して表示します。動いている車のナンバーを特定する場合に使用できます。

注記

- 拡大機能は、Windows用のBlackVueビューアーでのみ使用できます。

タイムライン

ビデオ録画時の日付、時間、分、秒でビデオを検索できます。



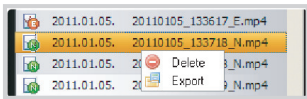
注記

- 日付選択領域では、録画したビデオのある日付が赤色の丸で囲まれ、現在選択されている日付が黄色の丸で囲まれます。

ファイルの管理方法

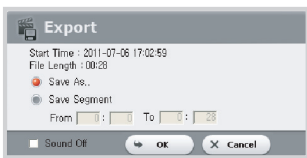
録画したビデオの一覧で、ファイルを削除したり、別の名前で保存したりできます。

1 録画したビデオの一覧からファイルを選択し、右クリックします。



2 ファイルを削除するには、**削除**をクリックします。

3 別の名前で保存するには、**エクスポート**をクリックしてオプションを選択します。



4 **OK** ボタンを押し、ファイル名とパスを選択します。

5 **保存**ボタンを押して完了します。

画像として保存する方法

録画したビデオの再生中に、必要な場合、その一部を画像として保存できます。

1. 録画したビデオの一覧からファイルを選択し、再生します。
2. 印刷する画像のところで ⏸ ボタンを押します。

注記

- 画像を詳細に探すには、タイムラインを使うか、◀ / ▶ ボタンを押します。

3. 📷 ボタンを押します。
4. ファイル名とパスを選択し、**保存**ボタンをクリックします。

注記

- 画像ファイルとして JPG 形式と BMP 形式がサポートされます。

画像の印刷方法

録画したビデオの再生中にその一部を画像として印刷できます。

1. 録画したビデオの一覧からファイルを選択し、再生します。
2. 印刷する画像のところで ⏸ ボタンを押します。

注記

- 画像を詳細に探すには、タイムラインを使うか、◀ / ▶ ボタンを押します。

3. 🖨 ボタンを押します。
4. プリンターを選択し、**OK** ボタンをクリックします。

❖設定

基本設定

時間、ビデオ、録画の設定を変更できます。

1 ボタンをクリックし、**基本**タブをクリックします。

2 設定を変更したら、**保存して閉じるをクリックします。**

番号	機能	説明
❶	時間帯 (時間帯設定)	本製品を使用する場所に基づき時間帯を設定できます。設定した時間帯は録画するビデオの情報として使われます。詳細は、「**時間の設定方法**」(30 ページ) を参照してください。
❷	画像設定	録画するビデオの圧縮率、画質、明るさを設定できます。録画時間は、圧縮率によって変わります。詳細は、「**microSD カードの標準規格**」をご覧ください。 (37 ページ)
❸	録画設定	**通常録画、音声記録、日付と日時の表示、**駐車モードへの自動切替機能のオン/オフ**を切り替えられます。** **速度表示、**録画モード、**録画ファイル単位、記録ストレージ設定**を変更できます。
❹	言語設定	BlackVue の音声指示の言語は変更できます。

注記

- **通常録画機能が無効になっている場合、**イベントと駐車モード録画のビデオのみが保存されます。
- **速度表示単位が無効になっている場合、**録画したビデオの再生時に車両速度が表示されません。
- microSD カードでは、新しく録画するビデオのスペースを確保するために古いファイルが削除されます。イベントの記録ファイルなど、重要なデータは他のストレージメディアにコピーし、保存してください。
- 録画したビデオの再生にローエンド機器を使用している場合は、**画質** を **通常（ローエンド対応）**に設定してください。

時間の設定方法

GPS が付属していないモデルの場合、使用前に手動で時間を設定します。 時間を設定しないと、録画したビデオの時間が正しく保存されないことがあります。

1. microSD カードをフォーマットし、ファームウェアをアップグレードします。
2. BlackVue の Web サイト (www.blackvue.com) にアクセスし、時間設定プログラムをダウンロードします。
3. 時間設定プログラムを実行してから、時間を設定します。

注記

- 時間は、BlackVue の電源を入れた時刻に設定されます。BlackVue の起動には、電源を入れてから約 15 秒かかります。

感度の設定方法

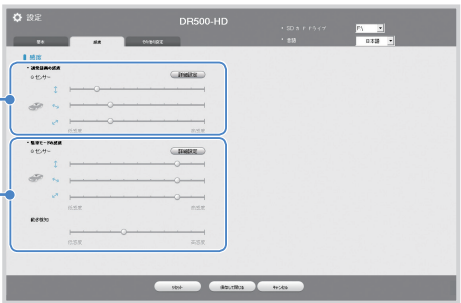
通常録画中にイベント録画を開始する G センサーの感度を設定したり、駐車モード録画中にイベント録画を開始する G センサーと動き検知の感度を設定したりできます。

1 ボタンをクリックし、**感度**タブをクリックします。

2 設定を変更したら、**保存して閉じるをクリックします。**

注記

- 感度の詳細な設定については、「**高感度の詳細設定**」をご覧ください。(32 ページ)



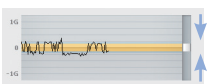
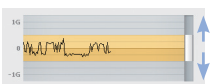
番号	機能	説明
❶	通常録画の感度	通常録画中にイベント録画を開始する G センサーの感度を設定できます。
❷	駐車モードの感度	駐車モード録画中にイベント録画を開始する G センサーと動き検知の感度を設定できます。

感度の詳細設定

記録したビデオを表示しながら感度を設定できます。

1. ボタンをクリックし、**感度**タブをクリックします。
2. 設定を選び、**詳細設定**ボタンをクリックします。
3. 録画したビデオを再生します。保存された G センサー情報は、再生中の録画ビデオの下部に表示されます。

4. コントロールバーを上下に動かし、感度の範囲を調整します。範囲が広いと感度が低くなります。範囲が狭いと感度が高くなります。

イベントとして記録されます。	イベントとして記録されません。
	

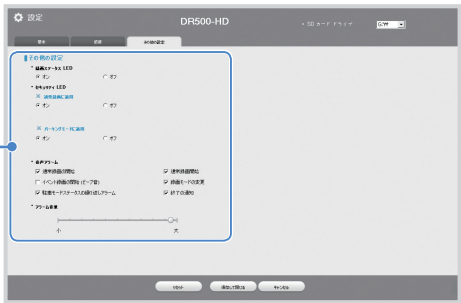
注記

- 録画ビデオの再生中に、設定した感度によってイベント録画が始まった場合、再生画面の端がオレンジ色に点滅します。

5. 設定を変更したら、**保存して閉じる**をクリックします。

その他の設定

LED インジケーター、音声指示の設定を変更できます。



番号	機能	説明
❶	その他	ビデオ録画ステータス、通常録画モード、駐車モード録画の LED インジケーターのオン/オフを切り替えられます。 音声指示の項目や音量を変更できます。

設定の適用方法

利用者の設定を本製品に適用できます。

1 microSD カードを本製品に挿入します。microSD カードの挿入方法については、「**microSD カードの取り付け/取り外し方法**」をご覧ください。(13 ページ)

2 電源を入れると、利用者の設定が自動的に適用されます。

注記

- microSD カードの挿入は本製品をオフにした状態で行ってください。

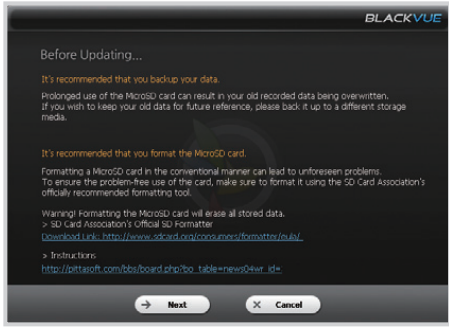
ファームウェアのアップグレード

新しいバージョンのファームウェアをダウンロードし、製品をアップグレードできます。

1 microSD カードを PC に接続します。接続方法に関する詳細は、「**コンピューターを利用して再生する方法**」をご覧ください。(20 ページ)

2 BlackVue Web サイト (www.blackvue.com/en) にアクセスし、ファームウェアのアップグレードファイルをダウンロードします。

3 ファームウェアのアップグレードファイルをダブルクリックして実行し、プログラムの指示に従ってアップグレードを実行します。



注記

- ファームウェアをアップグレードすると、利用者の設定は初期化されます。
- ファームウェアのアップグレードが完了すると、BlackVue ソフトウェアが自動的にインストールされます。インストールしない場合は**キャンセル**ボタンをクリックしてください。

4 ファームウェアのアップグレードが完了したら、microSD カードを BlackVue に挿入します。

注記

- microSD カードの挿入方法については、「**microSD カードの取り付け/取り外し方法**」をご覧ください。(13 ページ)
- microSD カードの挿入は本製品をオフにした状態で行ってください。

5 電源を入れると、自動的にアップグレードされます。

注意

- ファームウェアのアップグレード中は決して電源を切らないでください。

製品の仕様と標準規格

製品の仕様

モデル名	DR500-HD
色/サイズ/重さ	パールブラック / 長さ 118.5mm x 直径 36mm / 104g
メモリ	microSD カード (16GB / 32GB)
録画モード	通常録画、イベント録画 (衝撃検知)、駐車モード録画 (動き検知 + 衝撃検知) ※ 駐車モード録画にはバッテリー放電防止装置が必要です。
カメラ	CMOS センサー (約 2M ピクセル)
視野角	対角 156°、水平 122°、垂直 89°
解像度/フレーム	フル HD(1920x1080)@30fps、フル HD(1920x1080)@15fps、HD(1280x720)@30fps、HD(1280x720)@15fps、D1(720x480)@30fps ※ 解像度/フレームは変更できます。
ビデオ圧縮モード	MP4
マイク	内蔵
スピーカー	内蔵 ※ 音声指示
LED インジケーター	録画 LED、MIC LED、セキュリティ LED
センサー	3 軸加速度センサー
ボタン	マイクオン/オフボタン
バックアップバッテリ	内蔵スーパーキャパシター
入力電力	DC 12V-24V
電力消費	Max. 2.8W
動作温度	-20°C ~ 70°C
認定	FCC、CE、RoHS
ソフトウェア	BlackVue ビューアー ※ Windows XP 以降 (Windows 8 まで)、Mac Leopard OS X(10.5) 以降

LED インジケーター

状態 \ LED		録画 (REC)	MIC	セキュリティ
起動		点滅		
録画	通常	オレンジ色の点滅		白色の点滅
	イベント	赤色の点滅		高速白色点滅
	駐車	緑色の点滅		白色の点滅
マイクオン			青色の光	
ソフトウェアコントロール		利用可能	利用可能	利用可能

microSD カードの標準規格

メモリ容量	画質	フル HD (1920x1080) 30fps	フル HD (1920x1080) 15fps	HD (1280x720) 30fps	HD (1280x720) 15fps	D1 (720x480) 30fps
16GB	最高	3 時間 20 分	4 時間 10 分	4 時間 10 分	5 時間 40 分	8 時間 30 分
	高	4 時間 30 分	5 時間 40 分	5 時間 40 分	8 時間 30 分	11 時間 20 分
	通常	6 時間 50 分	8 時間 30 分	8 時間 40 分	11 時間 20 分	17 時間 10 分
	通常 (ローエンド対応)	4 時間 30 分	6 時間 50 分	6 時間 50 分	11 時間 20 分	17 時間 10 分
32GB	最高	6 時間 40 分	8 時間 20 分	8 時間 20 分	11 時間 10 分	16 時間 50 分
	高	9 HR	11 時間 10 分	11 時間 10 分	16 時間 50 分	22 時間 30 分
	通常	13 時間 30 分	16 時間 50 分	17 HR	22 時間 30 分	33 時間 50 分
	通常 (ローエンド対応)	9 時間 10 分	13 時間 30 分	13 時間 40 分	22 時間 40 分	33 時間 50 分

注記

- 実際の録画時間は異なる場合があります。
- 画質によって、microSDカードの寿命が短くなることがあります。

A/S サービスを依頼する前に

利用者は重要なデータを定期的にストレージ機器から (別のメディアに) バックアップする必要があります。状況によっては、内部のストレージ機器 (コンポーネント) からデータを削除する必要があります。A/S サービスで、本製品からすべてのデータを削除しなければならないこともあります。そのため、A/S サービスを依頼する前にご自分で重要なデータをバックアップしてください。すべての A/S サービスで、利用者がデータをすでにバックアップしているものと想定されます。そのため、追加のバックアッププロセスはありません。A/S サービス中に失われたデータに対して弊社は責任を負わないことに注意してください。

FCC コンプライアンス情報

本機器は FCC ルールのパート 15 に準拠します。
運用は次の 2 つの条件を前提とします。
(1) この機器は有害な干渉を起こしてはならない。
(2) この機器は、不測の動作の原因となる干渉等、受信した干渉をいずれも受け入れなければならない。

注意:コンプライアンスの責任者によって明示的に承認されてない変更や改造を行った場合、利用者が本機器を操作する権限が無効になることがあります。

注意:FCC ルールのパート 15 に基づき、本機器はテストされ、クラス B デジタル機器の制限に準拠することが確認されています。この制限は住宅への設置において有害な干渉から保護するための妥当な防御策として考案されています。本機器は無線周波エネルギーの生成、使用、および放射を行うことがあります。指示に従って取り付け、使用されない場合、無線通信に有害な干渉を起こす可能性があります。ただし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。本機器がラジオやテレビの受信に悪影響を与える場合(これは機器の電源をオン/オフと切り替えると分かります)、利用者は次の方法で解決してください。

- 受信アンテナの方向または位置を変える。
- 本機器と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されている回路と違う回路のコンセントに本機器を接続する。
- 販売店または経験の豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する。

FCC ルールに基づき、メーカーによって明示的に承認されていない改造を行った場合、利用者が本機器を操作する権限が無効になることがあります。